【担当教員名】	中山和美	対象学年	2	対象学科	看護
三澤寿美		開講時期	後期	必修·選択	必修
		単位数	2	時間数	60

【<概要>又は<一般目標:GIO>】

- 1 母性看護の対象の特徴を理解し、看護援助方法について学ぶ
- 2 周産期にある対象者とその家族の健康増進を目指した看護を考察する

## 【<学習目標>又は<行動目標:SBO>】

- 1 母性看護の対象の特徴を説明できる
- 2 妊娠期の正常経過と身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる
- 3 分娩期の正常経過と身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる
- 4 産褥期の正常経過と身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる
- 5 新生児期の生理的変化と看護を説明できる
- 6 母性看護に必要な看護技術を実践できる

			_	
回数	授業	計画又は学習の主題	SBO	
			番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1 1	PBL 事例1 正常な経過	<b>過をたどる褥婦と新生児</b>	4.5	PBL 三澤寿美・中山和美
2	PBL 事例2 正常な経過	<b>過をたどる褥婦と新生児</b>	1	
3	PBL			
4	PBL			
5	PBL			
6	PBL			
7	PBL			
8	PBL			
9, 10	母性看護の対象の特徴		1	講義、グループワーク
	新生児期・乳幼児期・思春期・	性成熟期・更年期・老年期		
11~13	妊娠期の経過と看護		2	講義、グループワーク
14~16	分娩期の経過と看護		3	講義、グループワーク
17~21	産褥期の経過と看護		4	講義、グループワーク
22~24	新生児期の経過と看護		5	講義、グループワーク
25~30	母性看護技術演習		6	技術演習
			<u>L</u>	

【使用図書】	<書名>	< 著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>				
母性看護学 1 妊娠・分娩 第2版 村本淳子他編著 医歯薬出版 2007 3,570円 (税込み) 教科書 (必ず購入する書籍) 母性看護学 2 産褥・新生児 第2版 今津ひとみ他編著 医歯薬出版 2007 2,520円 (税込み) 系統看護学講座 母性看護学 2 母性看護学各論 第10版 医学書院 2004 2,835円 (税込み)								
参考書								
その他の資料	必要に応じて随時提示します							
【評価方法】		【履修上の留意点】						

PBL (30点) ならびに講義 (70点)

講義内訳(出席10点、レポート20点

試験40点)

-400 -

課題意識をもって主体的に学習すること